

Tadeska発表(2022年10月9日)

スペイン語映画の名作・珍作
—2022年の上半期に鑑賞した180本の中から—

Películas maestras y excéntricas en lengua española
-Seleccionadas entre las 180 películas vistas
en el primer semestre de 2022-

発表者: 岡村ビクトル勇

* 発表に使用したファイルの一部に修正を加えています。

最新映画“Rainbow”と超大型新人女優Dora

9月末に劇場とNetflixで公開されたばかり。

『オズの魔法使い』を下敷きにした作品。

Paco de Leónの監督作だけあって、カカシやブリキ男に比べて、Leónの存在感が強い。

主演は映画デビュー作のDora。

歌声で人を操る力を持った少女を演じる。

Doraの母はMiguel Boséの姪で、音楽一家。

新人賞ノミネートは間違いない？

民衆の力と歌の力

- 1. *La vocera*(2020)
『我らが代弁者』
- 2. Remaster: *Massacre at the Stadium, A Victor Jara Story*(2019)
『リマスター:ビクトル・ハラ』

La vocera(2020, México) 我らが民の代弁者

初めてメキシコの大統領選に立候補した政治家マリア・ヘスス・パトリシオ・マルティネスに関するドキュメンタリー。

女性たちが政治的な発言をする場面が多く、優れた政治家は代弁者にとどまらず、誰もが声をあげやすい環境を作る人なのだと考えさせられる。

女性アーティストたちがマイクリレーをするエンディング曲の“Falta lo que falta”が素晴らしい。

アーティストの中にはナワトル語？で歌う者もいて、声の多さだけでなく、多様性も重視される。

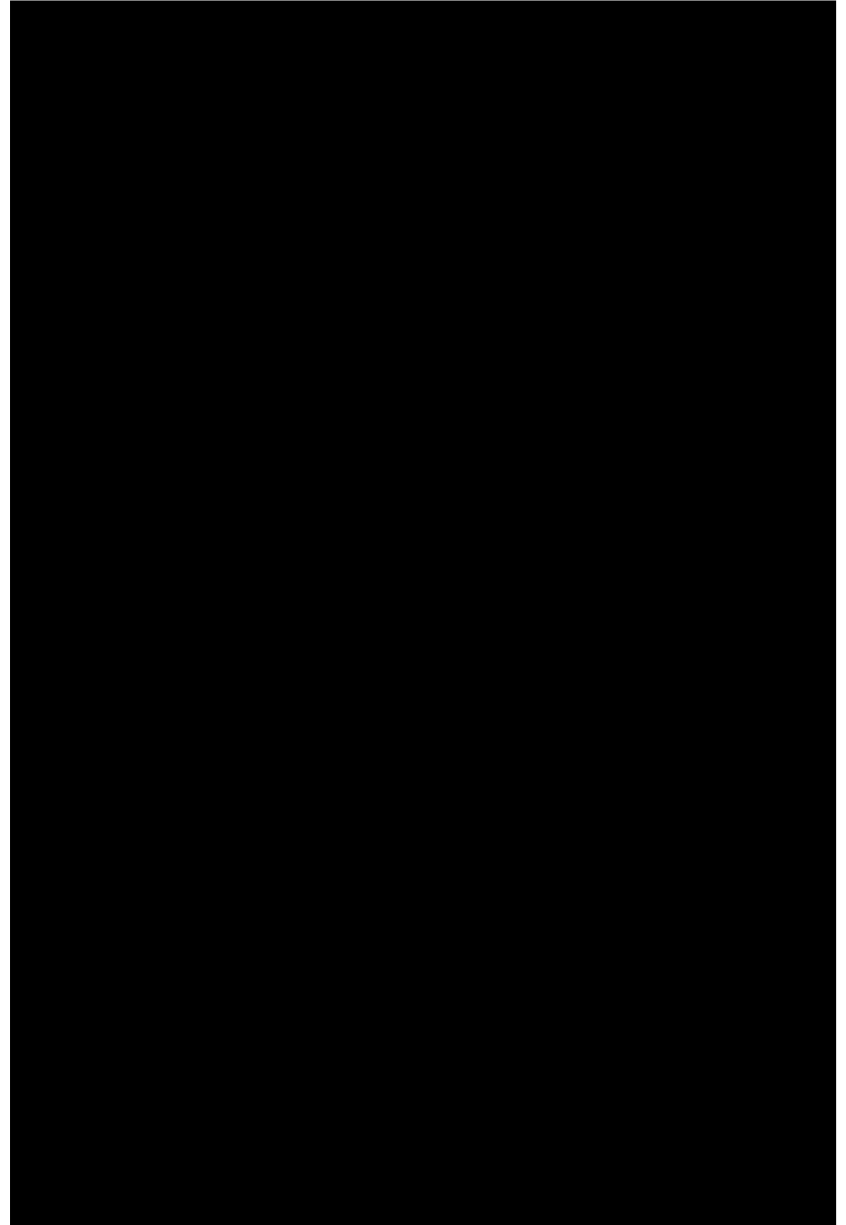
Remaster: Massacre at the Stadium(2014,
Estados Unidos)

『リマスター: ビクトル・ハラ』

チリの9・11の直後にサッカースタジアムに収容されて虐殺されたシンガーソング・ライターのビクトル・ハラの死の顛末や、その後の真相究明の努力、裁判について描かれたドキュメンタリー。

映画のラストでは死の直前に作った詩が読まれ、*El derecho de vivir en paz*が歌われる。

現代の若者たちがハラの曲を歌う場面があり、チリにとどまらず、社会主義を支持する若者の間でハラの人気が再燃するのではないかと思わせる。



ホラー作品: 日本とスペイン語圏の恐怖の架け橋

- 1. *Secreto Matusita*(2014)
『シークレット・マツシタ/怨霊屋敷』
- 2. *KM31: Kilómetro 31*(2007)
『31KM』
- 3. *XP3D*(2011)
『パラノーマル・エクスペリエンス』

Secreto Matusita(2019, Perú)
『シークレット・マツシタ/怨霊屋敷』

ペルーのホラー映画を牽引するDorian Fernández-Morisの監督作。事故物件モノの人気にあやかって日本に遅れて輸入された。

クイズ: この作品を観た日本の観客が必ず言う言葉は何でしょうか？空欄に入る言葉を選択してください。

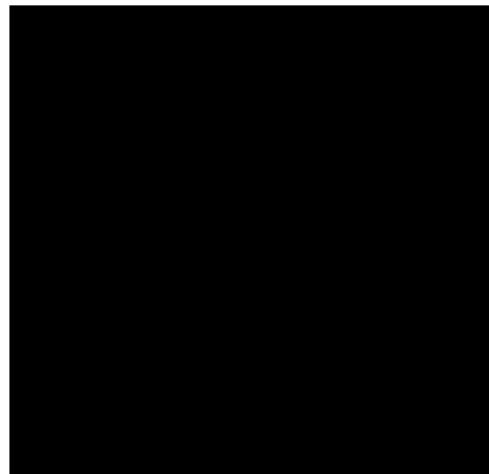
()かよ！

A: キャプテン翼

B: 聖闘士星矢

C: キン肉マン()

答え: きん肉マン



KM31: Kilómetro 31 (2007, México, España)
『31KM』

近年大ブームのLa Llorona伝説の映画化。

クイズ: この作品を観た日本の観客が必ず言う言葉は何でしょうか？空欄に入る言葉を選択してください。

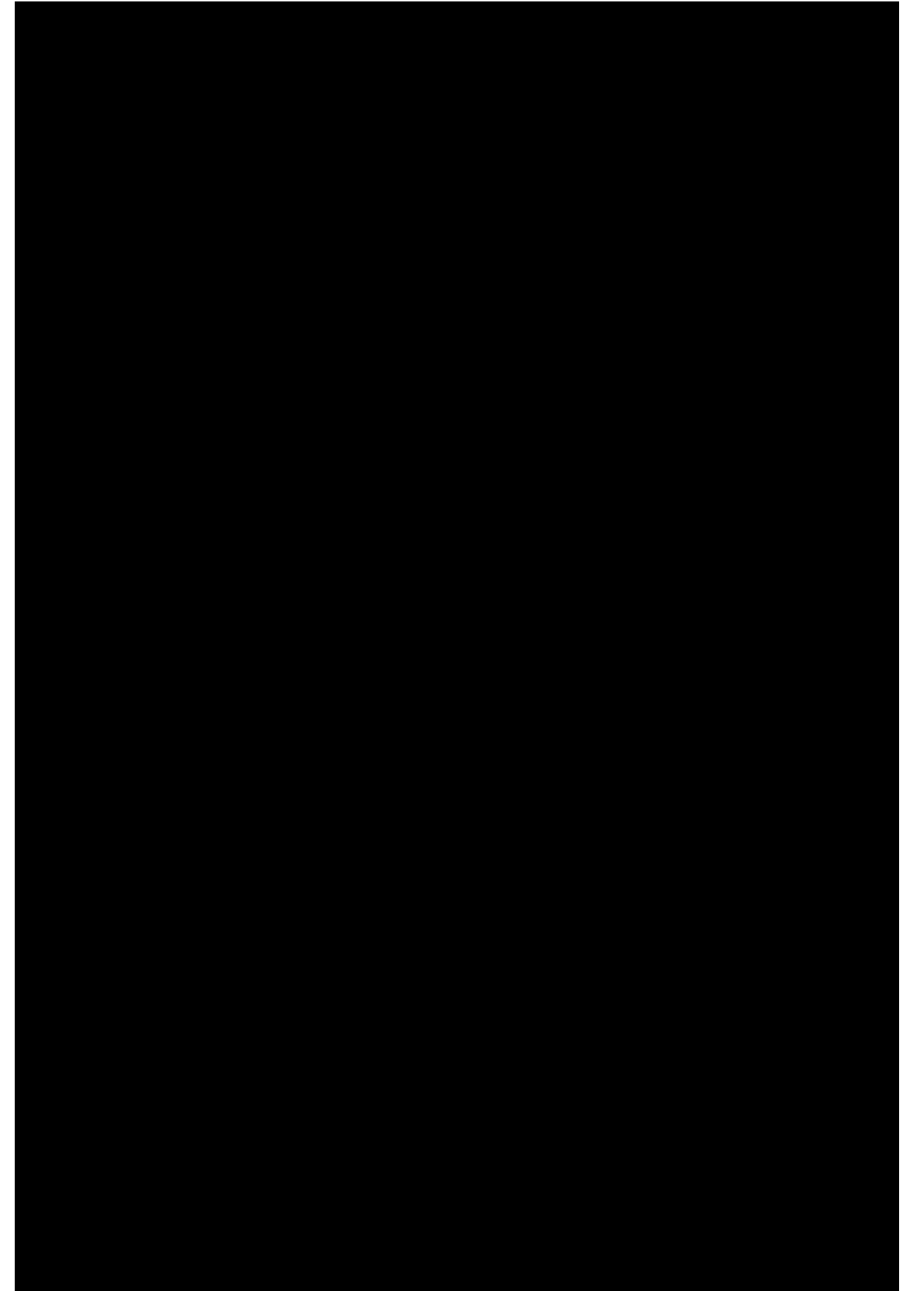
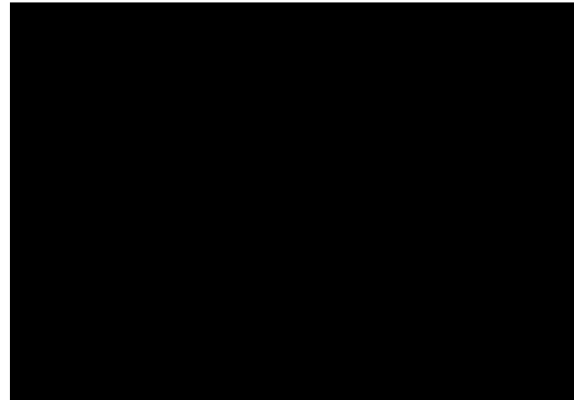
()かよ！

A: リング(貞子)

B: 呪怨(伽耶子と俊雄)

C: トイレの花子さん

答え: 呪怨



XP3D(2011, España)

『パラノーマル・エクスペリエンス』

*Avatar*の2年後に公開された3Dのホラー映画。

スペイン初の3D映えを狙った場面の一つが

ちゃぶ台返し！！

クイズ: この作品と関係のある都
市の名前は？

A.東京, B.京都, C.大阪

*La casa de papel*のTokioこと
Úrsula Corberóの初期の出演
作。一番最初に殺されそうな
嫌な雰囲気的女性を好演。

やりすぎ&ふざけすぎコメディー3選

- 1. *Amor de madre*(2022)
『僕とママの“じゃない”ハネムーン』
- 2. *Tres bodas de más*(2013)
日本版なし
- 3. *A 1000 kilómetros de la Navidad*(2021)
『クリスマスなんて・・・』

Amor de madre(2022, España)
『僕とママの“じゃない”ハネムーン』

結婚式中に花嫁を別の男に奪われた男が主人公。

新婚旅行をキャンセルしても返金されたいため、母親とカップルだらけのモーリシャスに行くことになる。

主演のキム・グティエレスは2011年に *Primos*(『マルティナの住む街』)で、結婚式当日に花嫁にドタキャンされた男を演じており、似たような役に再挑戦。



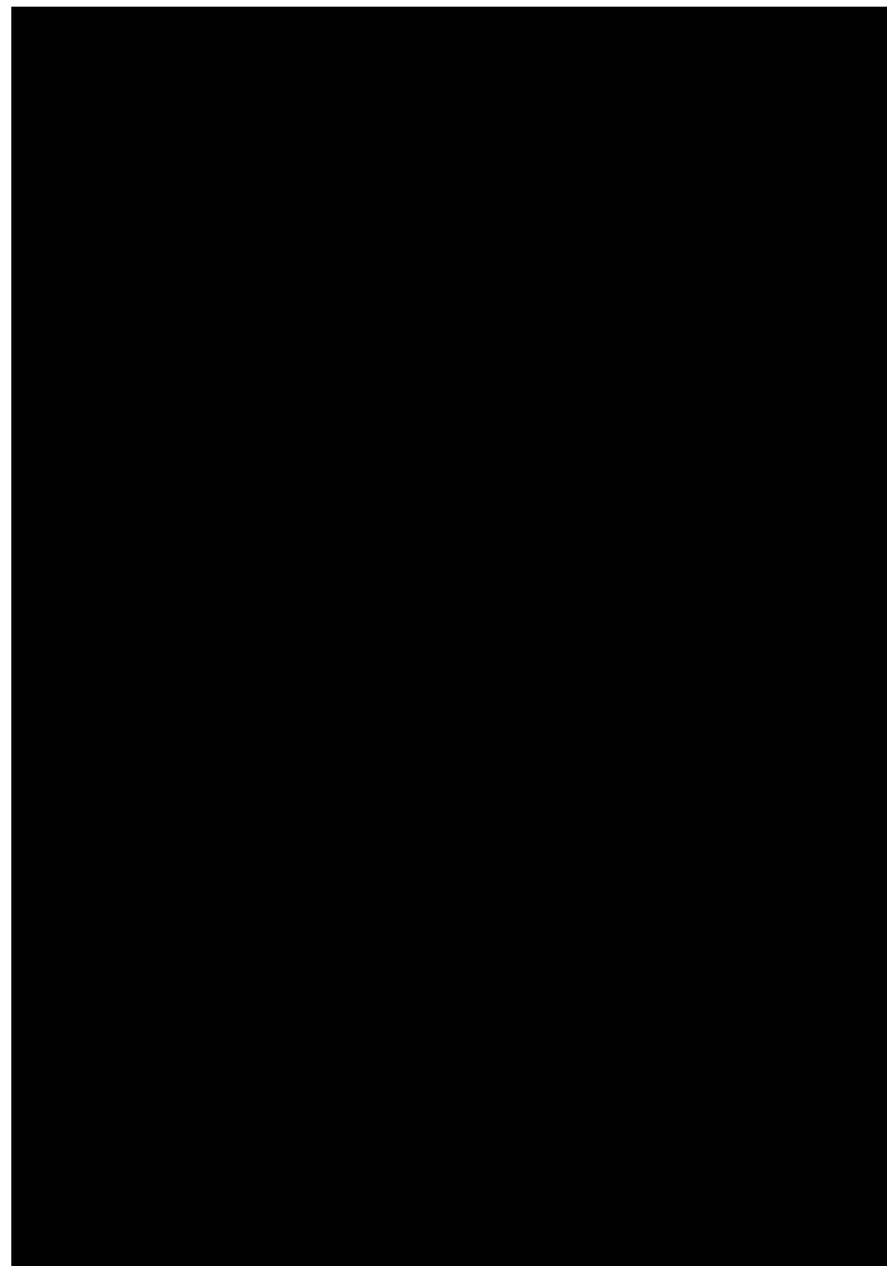
Tres bodas de más(2013, España)

日本版なし

失恋に苦しむ主人公のRuthの元へ、元カノ3人から結婚式への招待状が届く。

時を同じくして、Ruthに好意を寄せる男性2人が現れる。

3度の結婚式の間に関係を克服し、2人の男性との関係を考えつつ、人生観や価値観を確立しなければならない。

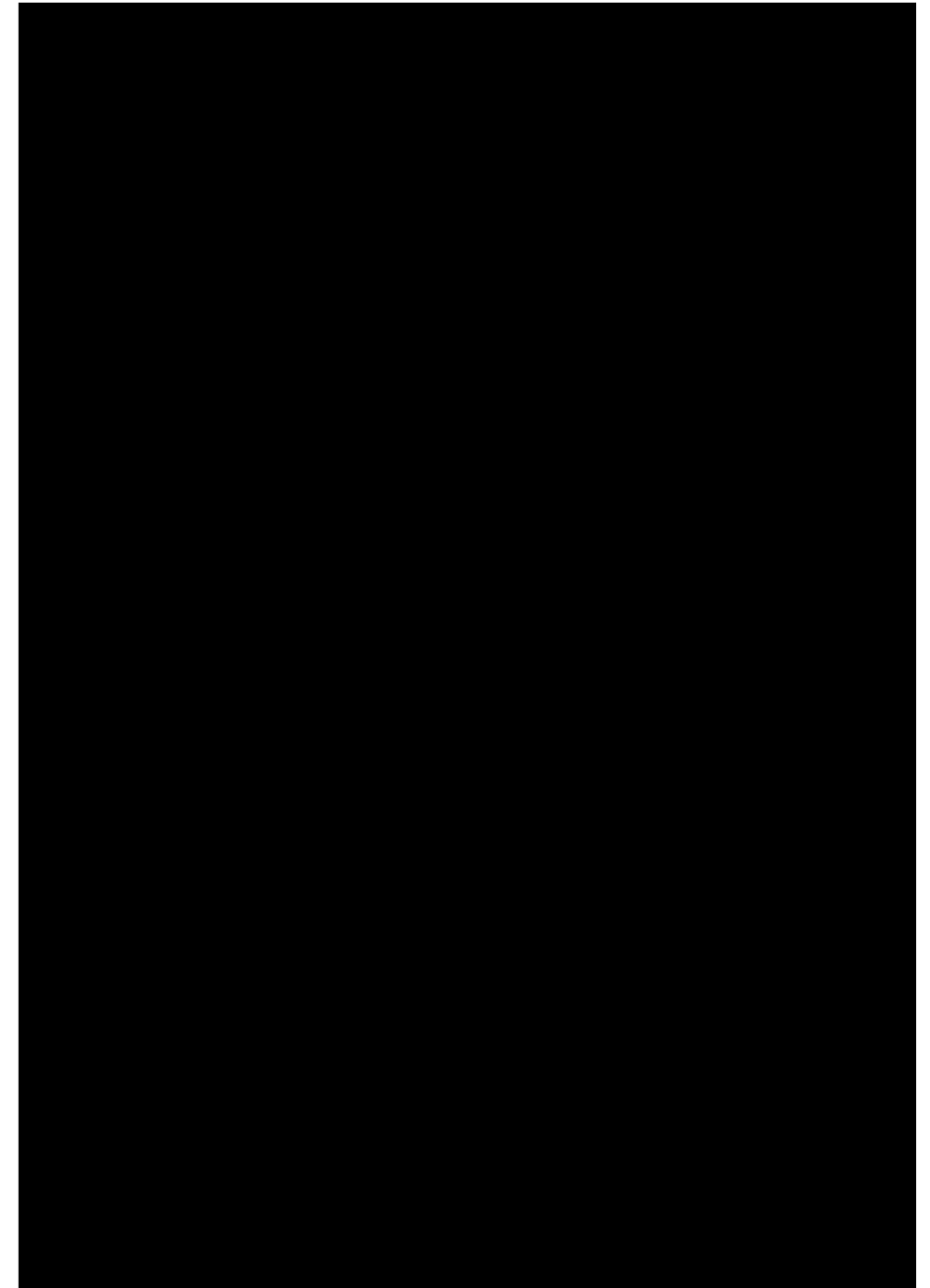


A 1000 kilómetros de la Navidad(2021,
España)
『クリスマスなんて・・・』

La lengua de las mariposas 『蝶の舌』の主人公のクラスメイト役RoqueでキャリアをスタートさせたTamar Novasが主演。

Novasはジム・キャリーの『グリンチ』のキャラクターに寄せた、クリスマスを憎む、堅物の嫌な男を演じる。

エンドクレジットで、急死したVerónica Forquéを追悼する一文と、彼女の写真が表示される。



日本人が作ったスペイン語作品2選

- 1. *Orozco: El embalsamador* (2021)
『死化粧師オロスコ』
- 2. *Esmeraldero* (2003)
『エメラルド・カウボーイ』

Orozco: El embalsamador(2021, Japón)

『死化粧師オロスコ』

Amazon video

* 本物の死体や解剖場面が出てきます。

視聴に際しては相当の注意が必要です。

死体写真家、釣崎清隆がボゴタのカルトゥーチョという、治安の最悪な街で撮影したドキュメンタリー。

被写体のフォロライン・オロスコは死体の防腐処理をおこなう年老いたエンバーマー。

オロスコには過去に反体制派の弾圧に加担しており、その罪を償うために、死の直前まで死体を修復し続ける。



Esmeraldero(2003)

『エメラルド・カウボーイ』

U-NEXT

フロンティア・スピリットにつき動かされ、コロンビアのエメラルド王に昇りつめた早田英志の半生を描く。

早田自らが製作、主演、脚本を努めた。

若い頃の自分はラテン系の俳優が演じ、現在の自分は自らが演じる、フィクションとドキュメンタリーが混在した作品。

高須クリニックのCMばりに、ヘリコプターに乗っている自分を見せびらかす。

クリスマス映画の予習

- 1. *Klaus*(2019)
『クローズ』
- 2. *Amor de madre*(2022)
『僕とママの“じゃない”ハネムーン』
- 3. *Celebración*(2016)
『お祝い』

1. *Klaus*(2019, España)

『クローズ』

Netflix

英語作品だが、スペイン語で視聴可能。

サンタクロースというスーパーヒーローの誕生秘話を描くオリジンもの。

黒澤明監督の『用心棒』からアイデアを借り作られていると考えられる。

ヤクザ組織の対立によって、住民全体が二つに別れて抗争している街が舞台。

最近の映画ニュース & トレンド

- *Bullet Train*: Alejandro Sanzと坂本九の共演
- ティルダ・スウィントンの奇妙な活躍
- バレンシアの1564studio作のオタク全開ゲーム
- 日本で忍術を学んだ苦労人テオ・ガルシア、ついに映画に出演
- アナ・デ・アルマスの人気と旧作の配信
- ビガス・ルナ監督作とウォン・カーウオイ監督作の映画の再公開
- Rossi de Palmaと早川千絵とHitoshi Matsumoto

Bullet Train: Alejandro Sanzと坂本九の共演

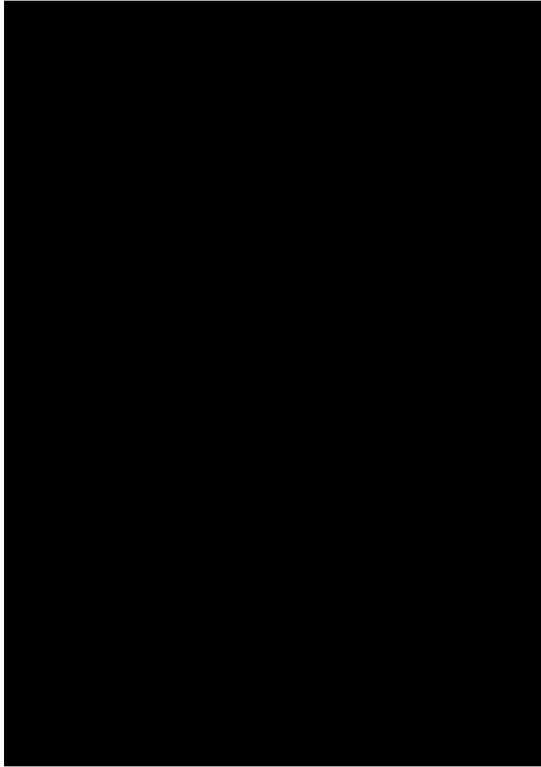
ゆかり号という新幹線で10名の殺し屋が争う、突っ込みどころしかない「アホが観るヤツ(妻談)」。

Bad BunnyがEl Lobo役で出演する場面では、Alejandro Sanzによる書き下ろしの曲が流れる。

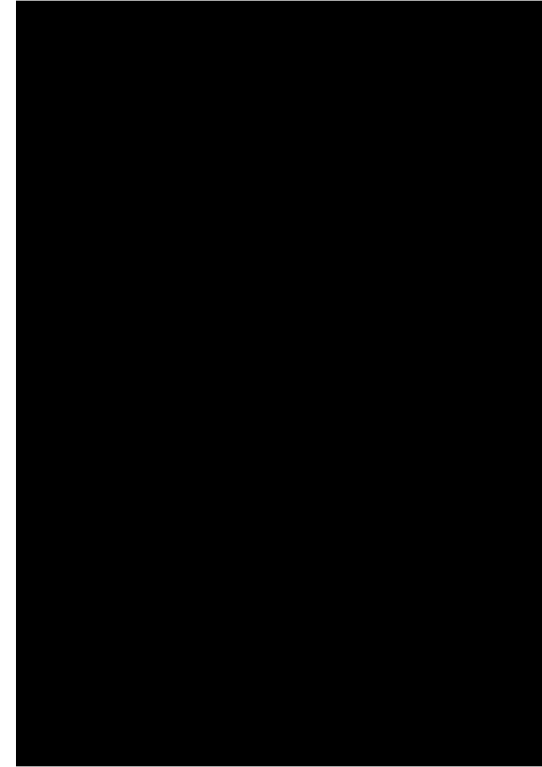
作中では、カルメン・マキの「時には母のない子のように」、麻倉未稀の「ヒーロー」、そして、坂本九の“Sukiyaki”といった日本語の曲も流れ、縁もゆかりもないはずのAlejandro Sanzの曲と出会う。

Bad Bunnyは同じくSony配給のスーパーヒーロー映画、*El Muerto*で主演デビューすることが予定されている(その後キャンセルとなった)。

ティルダ・スウィントンの奇妙な活躍



『ヒューマン・ボイス』:アルモ
ドバル監督作の短編では
英語で演技。



『メモリア』:タイ人のアピ
チャートポン・ウィラーセターク
ン監督のコロンビア映画ではスペ
イン語で演技。

バレンシアの1564studio作のオタク全開ゲーム

日本オタクのスペイン人が作った、ビジュアル・ノベル(500円)カリフォルニアと日本をつなぐ海底トンネルを走る列車で殺人事件が発生。

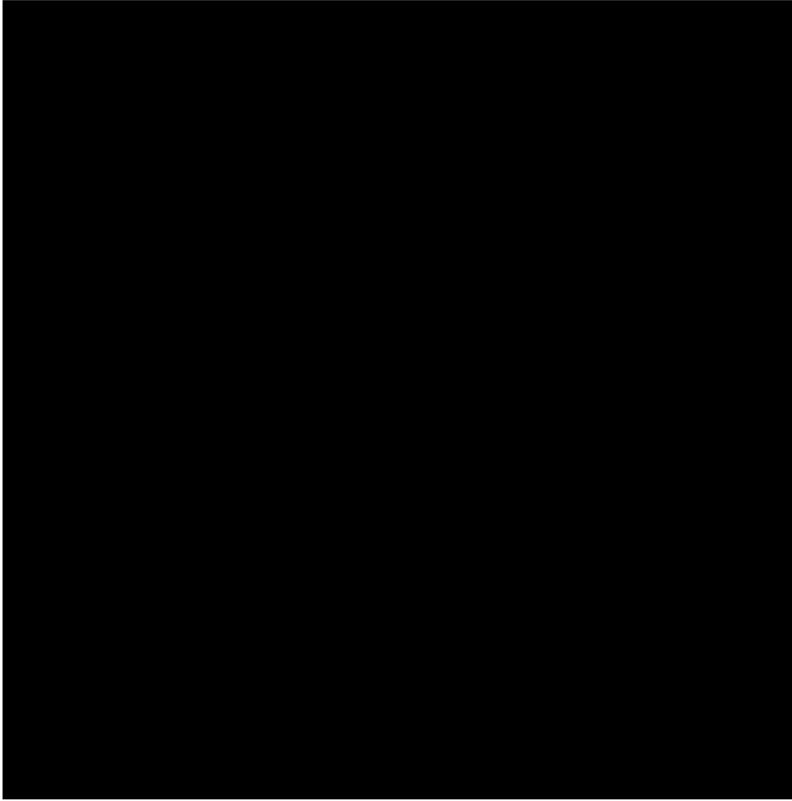
修学旅行中の高校生東川乱子が事件の捜査をする。

- ・ 1564 = 人殺し
- ・ マリンエクスプレス = 手塚治虫の作品名
- ・ 東川乱子 = 江戸川乱歩
- ・ 列車でのミステリー = 西村京太郎
- ・ 忍者が大好きなイスラム教徒の学生。
- ・ ワイルド・キャッツ(不良グループ)の笑い方はNya jajajaja!!

『東川乱子ミステリーシリーズ マリンエクスプレス殺人事件』

インクルージョンや橋がテーマとなったミステリー。

日本で忍術を学んだ苦労人テオ・ガルシア、ついに映画に主演



Xtremo

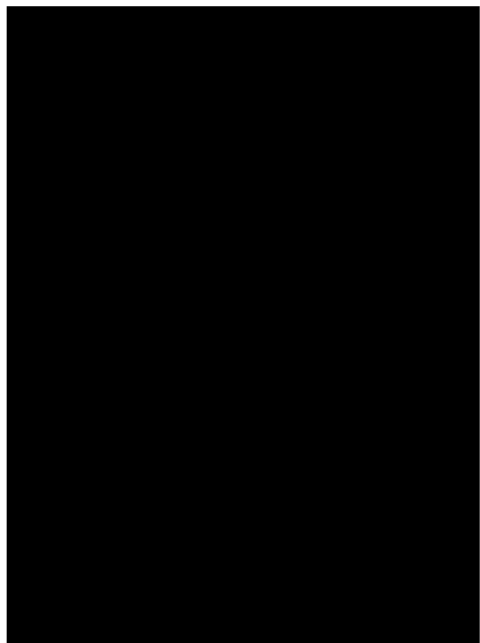
1971年生まれのテオ・ガルシアは2021年のバイオレンスアクション映画*Xtremo*(エクストレモ)で主演デビュー。

15歳で日本に渡り、初見良昭から忍術を学び、アクション俳優となるための様々な努力をしてきた。

*Xtremo*も完成までに10年以上を要しており、そのため映画全編にアイデアと工夫があふれた作品となった。

アクション映画を苦手とするスペインから、突然、ハリウッドや韓国に負けないような映画が誕生するという事件が起こった。

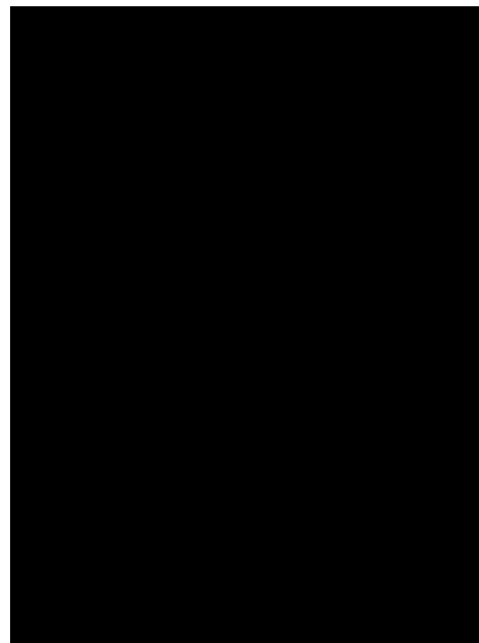
アナ・デ・アルマスの人気と旧作の配信



『セックスとパーティーと嘘』



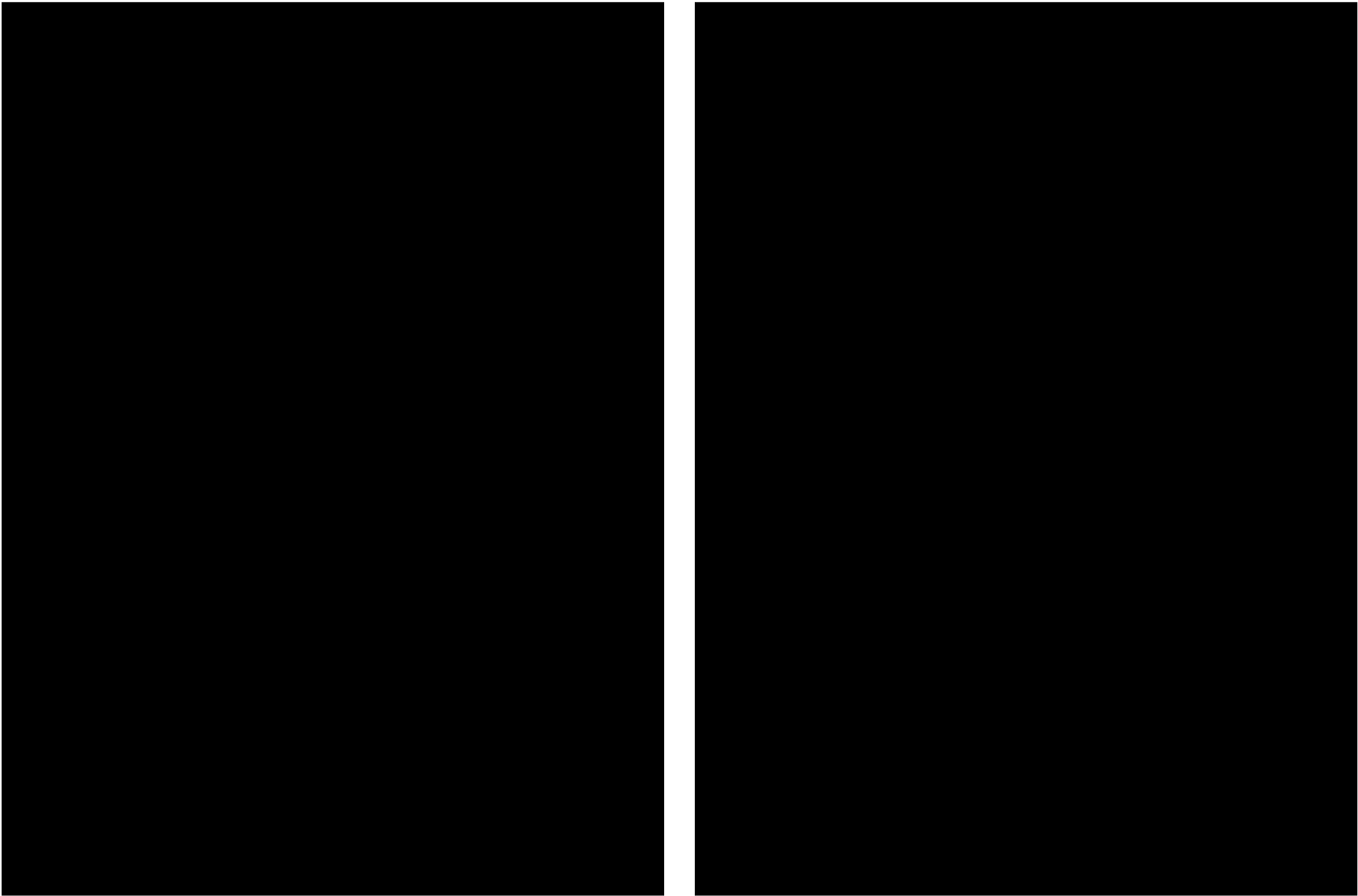
『カリブの白い薔薇』



『秘密のキッス』

邦題を変更した『セックスとパーティーと嘘』 / *Mentiras y Gordas* は、後の主演級の役者がたくさん出演しており、今観ると見所もあるが、やはり性をどう描くかという点で大きな問題を抱えている。

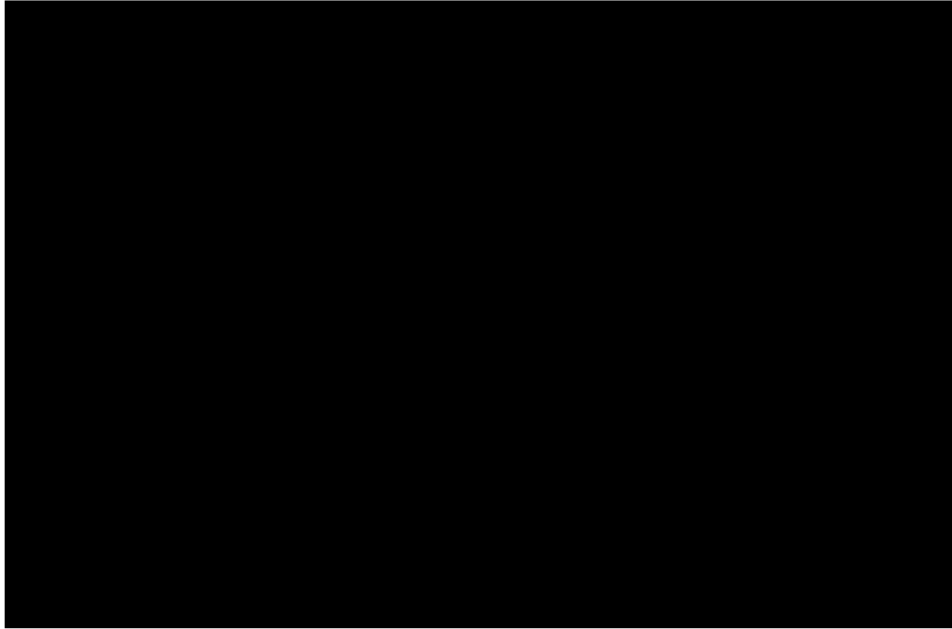
ビガス・ルナ監督作とウォン・カーウオイ監督作の映画の再公開



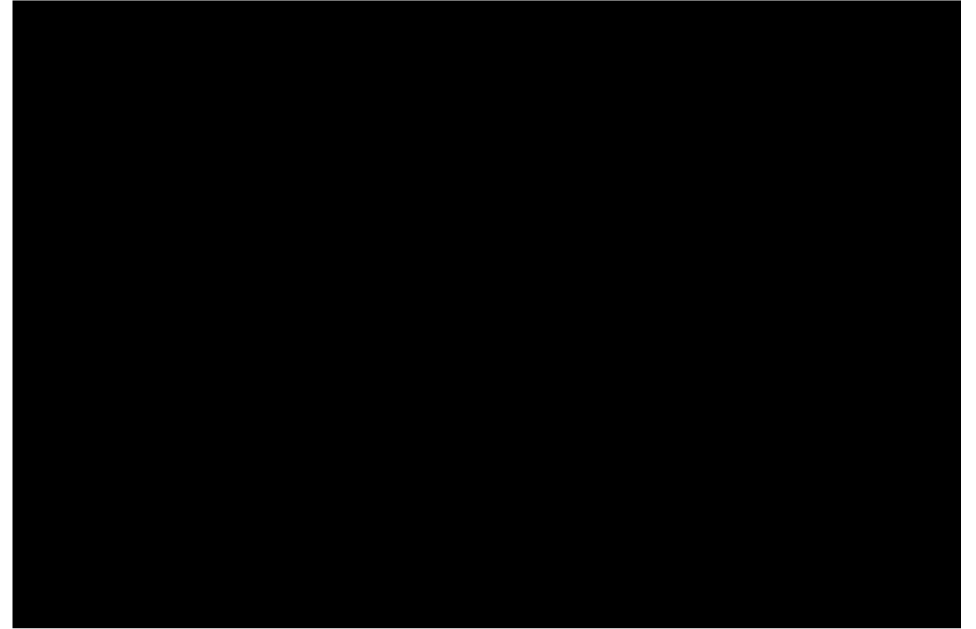
ビガス・ルナの *Jamón*
*Jamón*と *La teta y la luna*が
4K版で再公開されたが、
2022年に相応しくない企画
であった。

Happy together(『ブエノ
ス・アイレス』)も再公開さ
れた。アルゼンチンの景色
が美しく、スペイン語で話
す場面も多く、おすすめ。

Rossi de Palma と 早川千絵 と Hitoshi Matsumoto



カンヌのカメラ・ドールの審査員長だったRossi de Palmaの移行により、早川千絵の『Plan 75』に特別賞が与えられた。

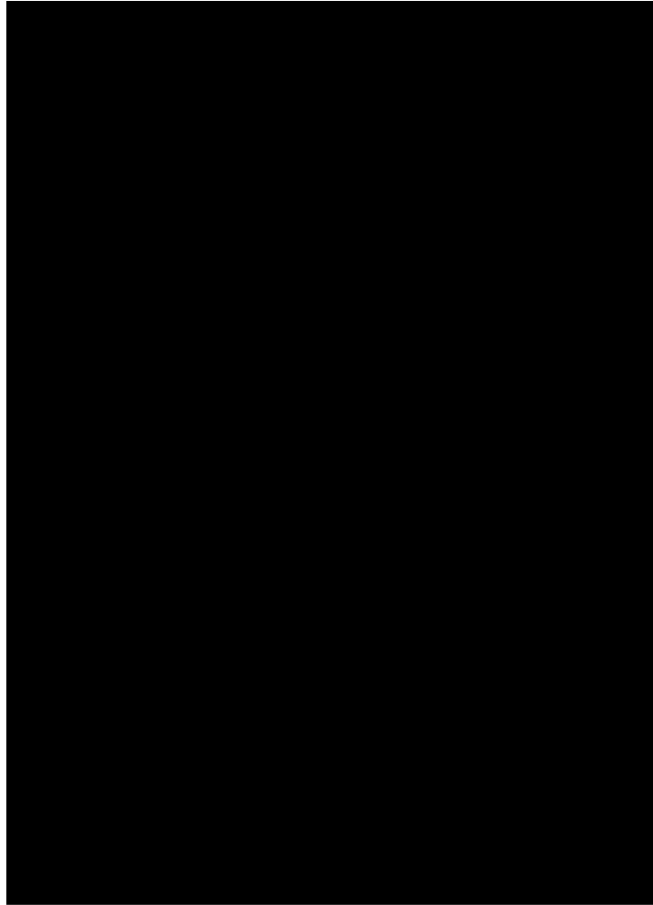


松本人志のNET番組(『ドキュメンタル』)のスペイン版(LOL: si te ríes pierdes)になぜか出演するRossi。

部門賞発表

- フラメンコ映画賞
- 料理映画賞
- 絵画映画大賞
- 犬映画賞
- ミス早口、ミス遅口大賞
- ベスト・コメディアン/コメディエンヌ賞
- Bud Banny & Reguetónおちよくり賞
- ペルー映画の紹介・配給に貢献賞

フラメンコ映画大賞
『ラ・チャナ』



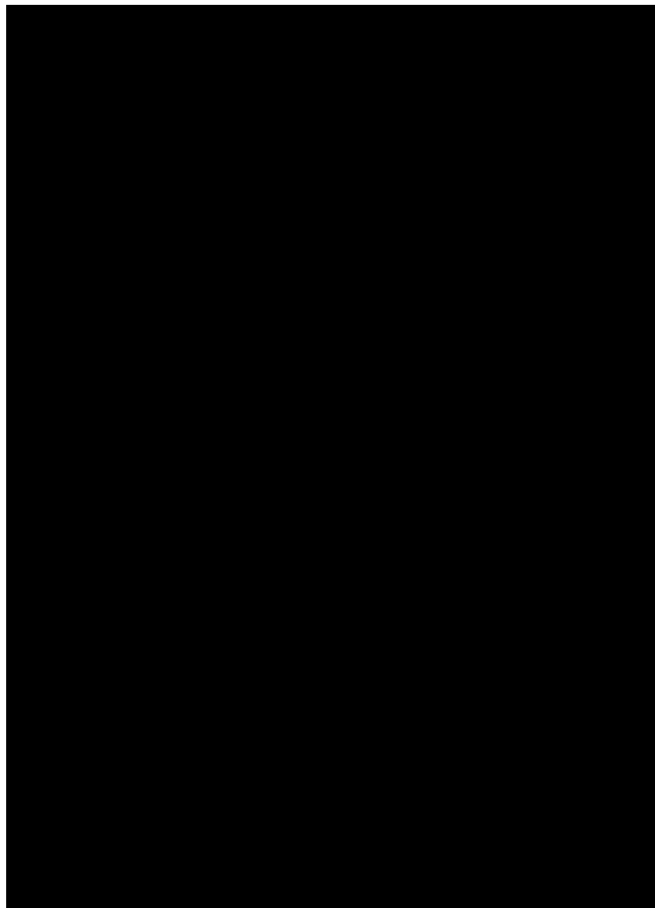
料理映画大賞

『料理人ガストン・アクリオ』 美食を超えた
おいしい革命



絵画映画賞

『ジュゼップ 戦場の画家』



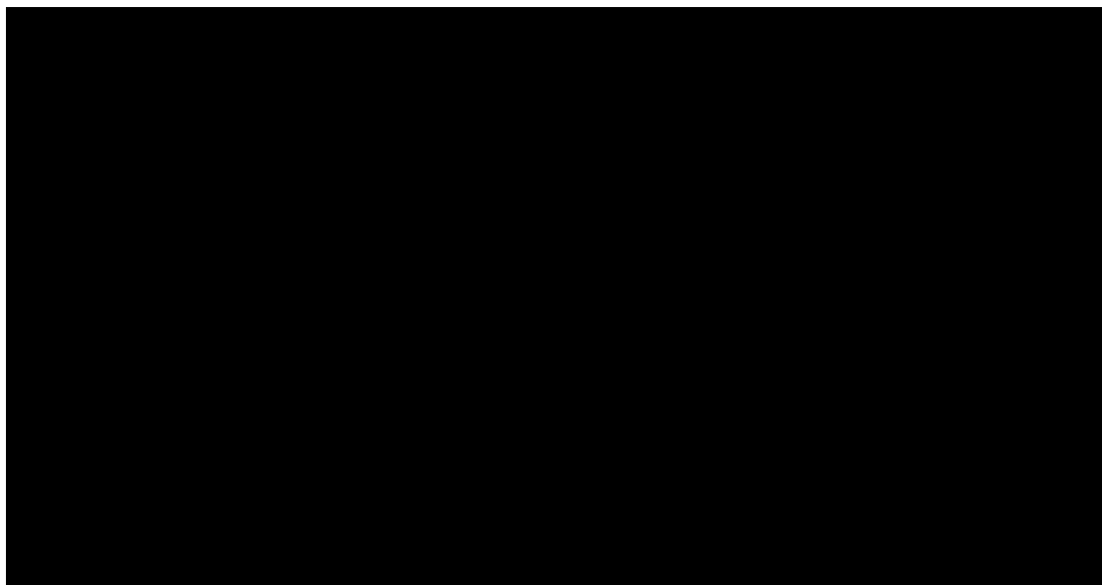
犬映画大賞

ミリオネア・ドッグ



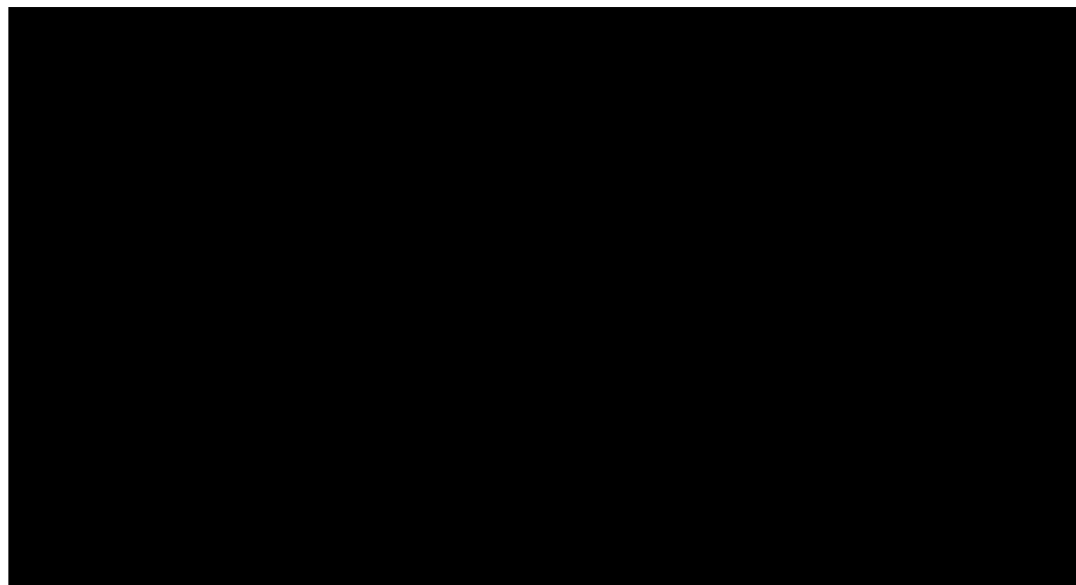
ミス早口賞

『B級マジシャンファン・キニ』の
Mariana Gómez(右から2人目)



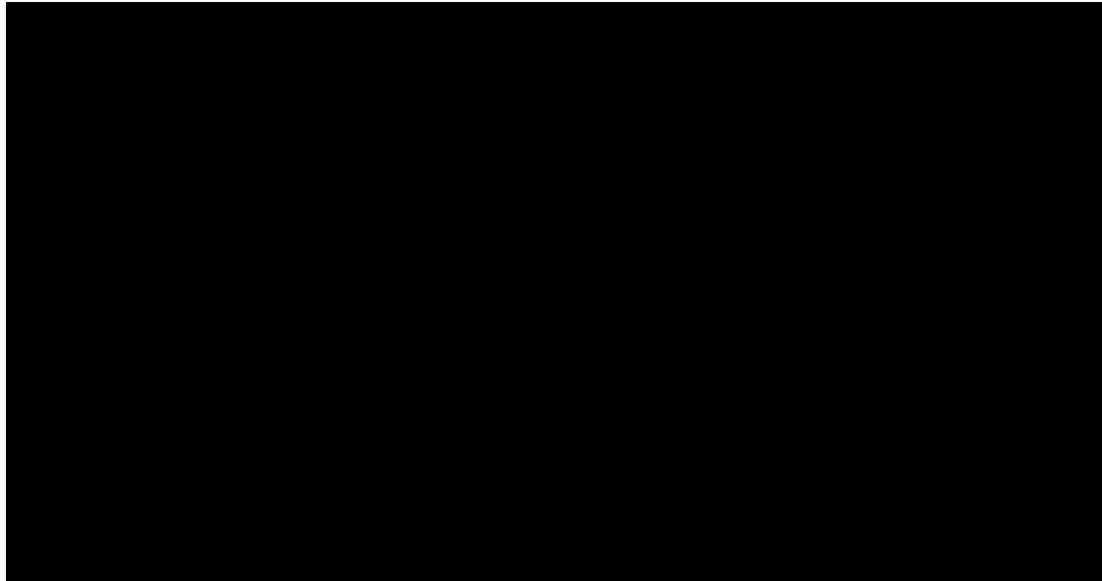
ミス遅口賞

『ハウス・オブ・フラワー』の
Cecilia Suárez(右)



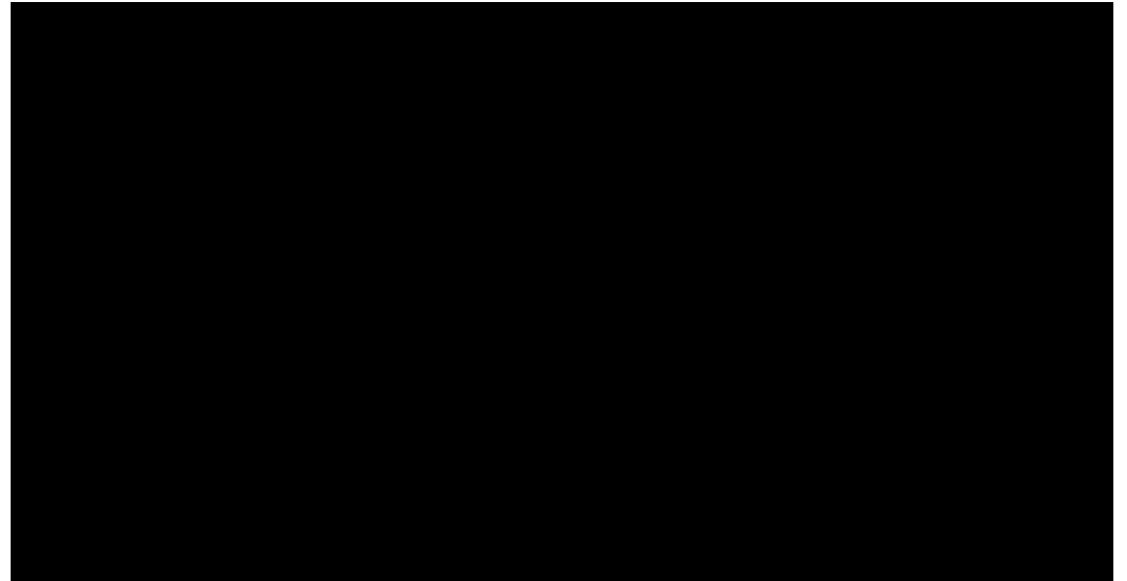
ベストコメディアン

『ソイ・ラーダの思わぬ幸運』の
Soy Rada



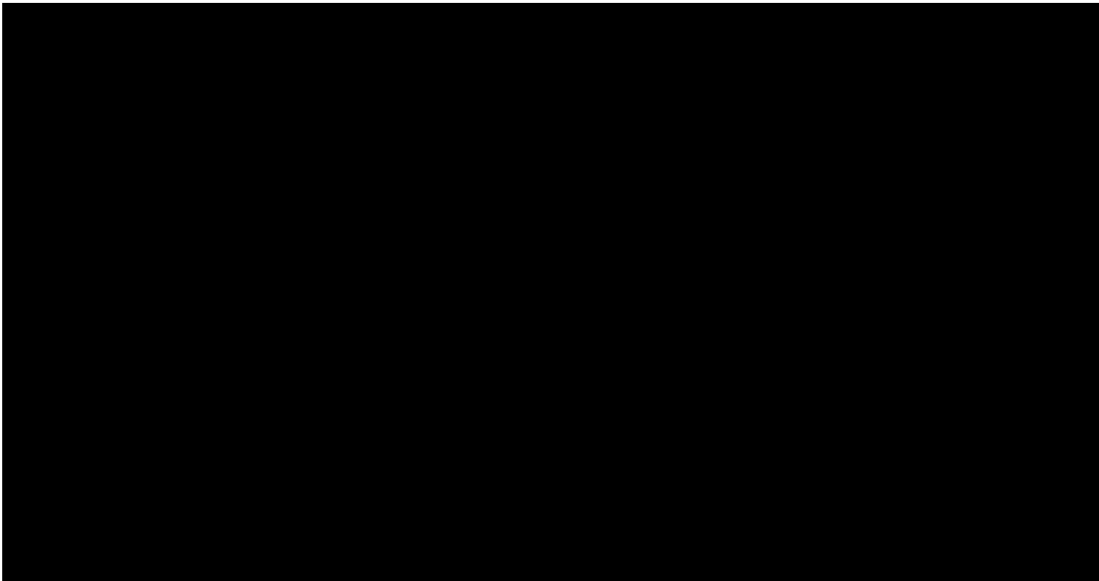
ベストコメディエンヌ

『女の世界は浮き沈み』と『フ
ツーの女』のLiss Pereira



Reguetón&Bad Bunnyおちよくり賞

『ぶっとびコロンビアン』の
Pamela Ospina



ペルーの映画紹介&配給に貢献賞

ブエナワイカ

<https://www.buenawayka.com/ブエナワイカとは/>

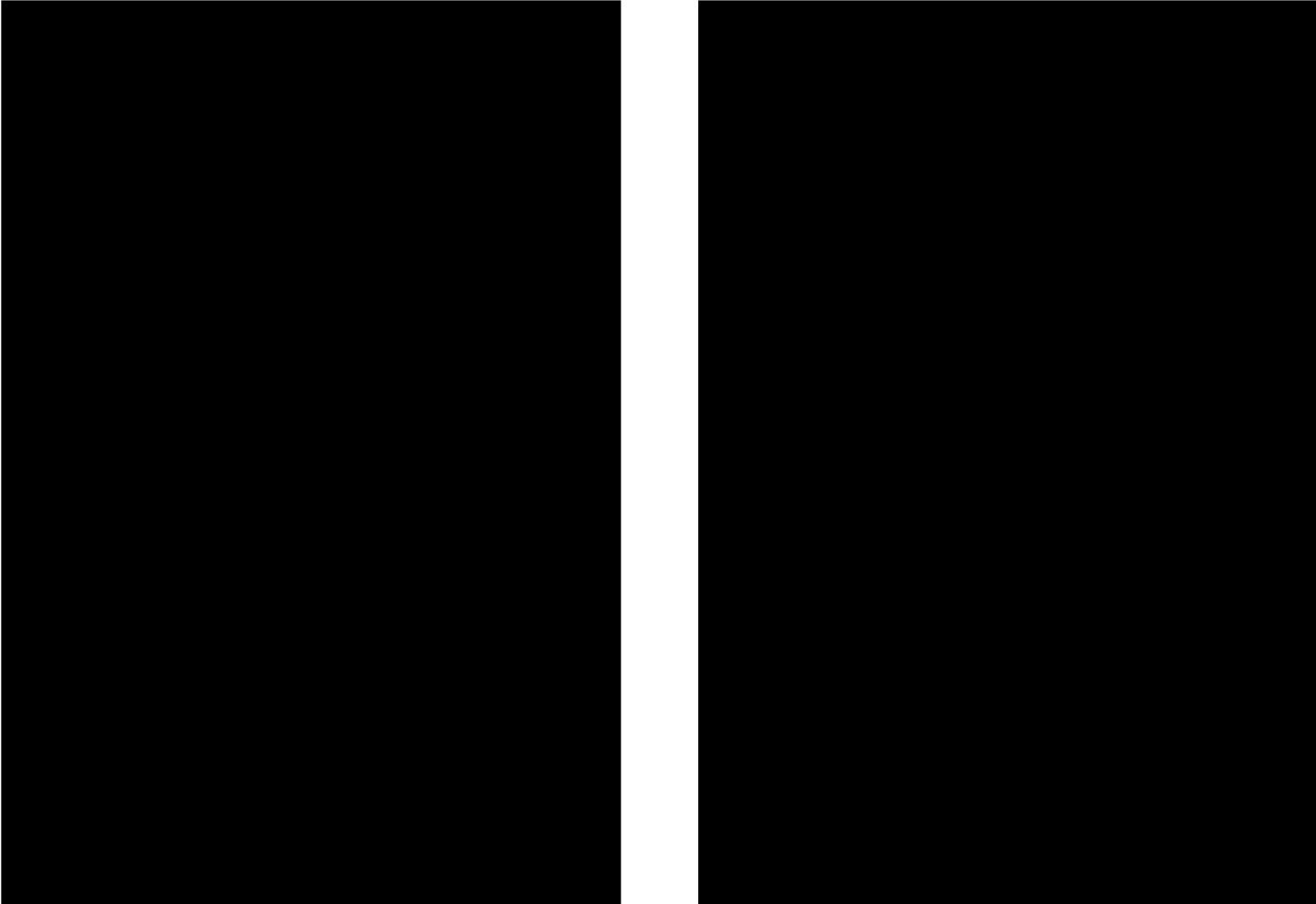
<https://www.motoei.com>

<https://www.buenawayka.com/配信作品/>

ベスト映画5本

- 5位: *Adú*(2020)
(日本語版なし)
- 4位: *El planeta*(2021)
『エル プラネタ』
- 3位: *Monos*(2019)
『モノス 猿と呼ばれし者たち』
- 2位: *Nuevo Orden*(2020)
『ニューオーダー』
- 1位: *La vida util*(2010)
『映画よ、さよなら』

第5位: *Adú* (2020, España)

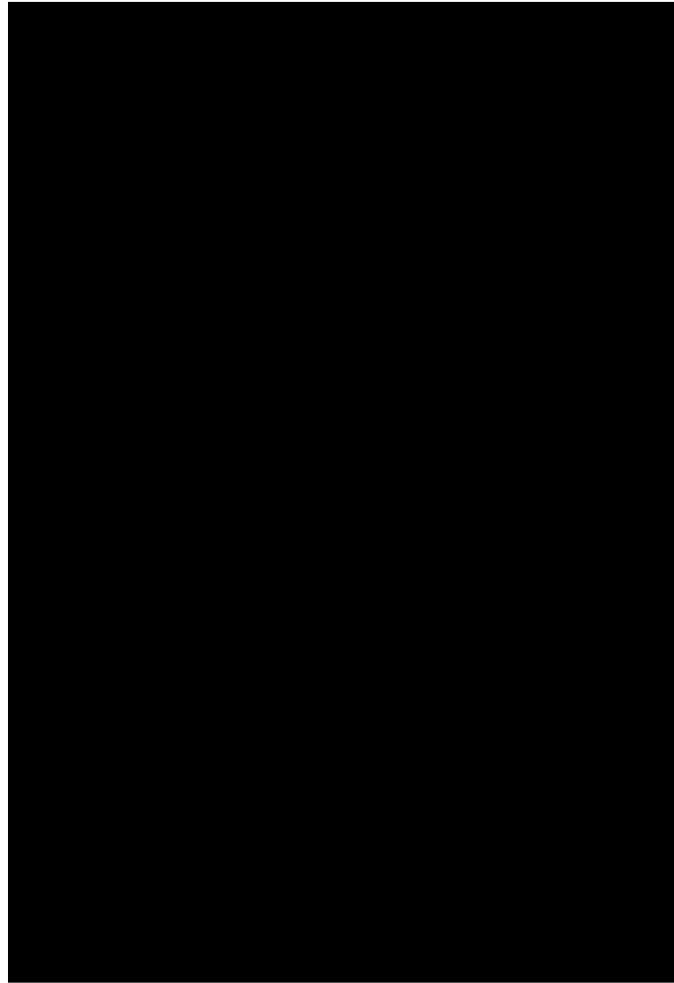
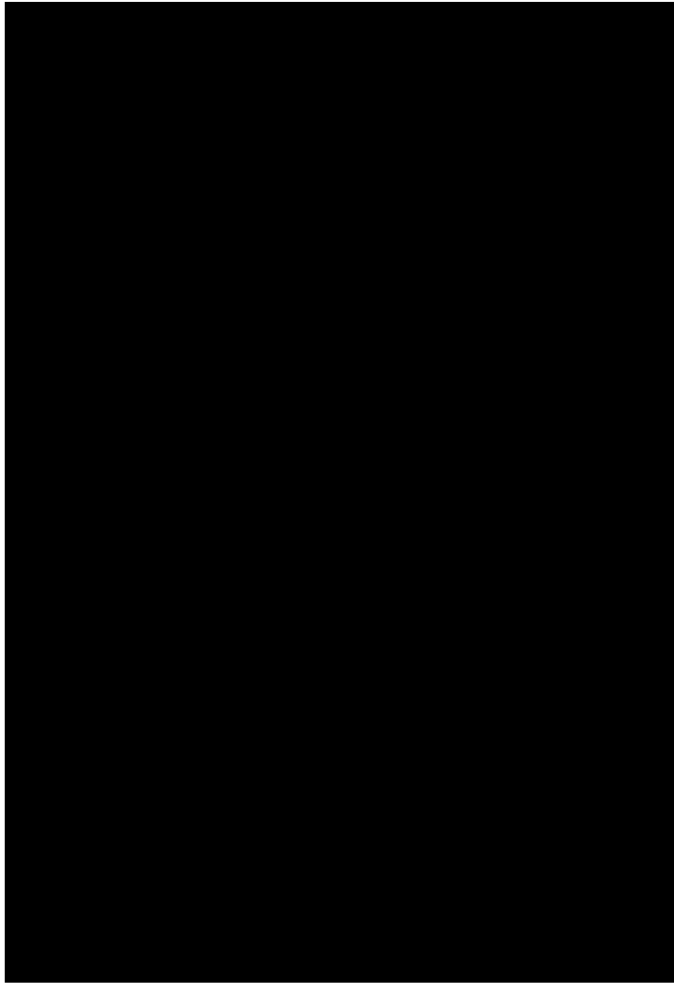


アフリカ各地が舞台の“*Adú*”はボリビアが舞台で主演が同じ(ルイス・トサル)である『ザ・ウォーター・ウォー』と比較するのがおすすめ。

ボリビアを舞台にした『ザ・ウォーター・ウォー』では、スペイン人がボリビア人を助ける展開が一部の批評家から好ましくないとされた。

アフリカを舞台にした“*Adú*”でスペイン人の役割の変化を比べると興味深い。

第4位: El planeta(2011, España)



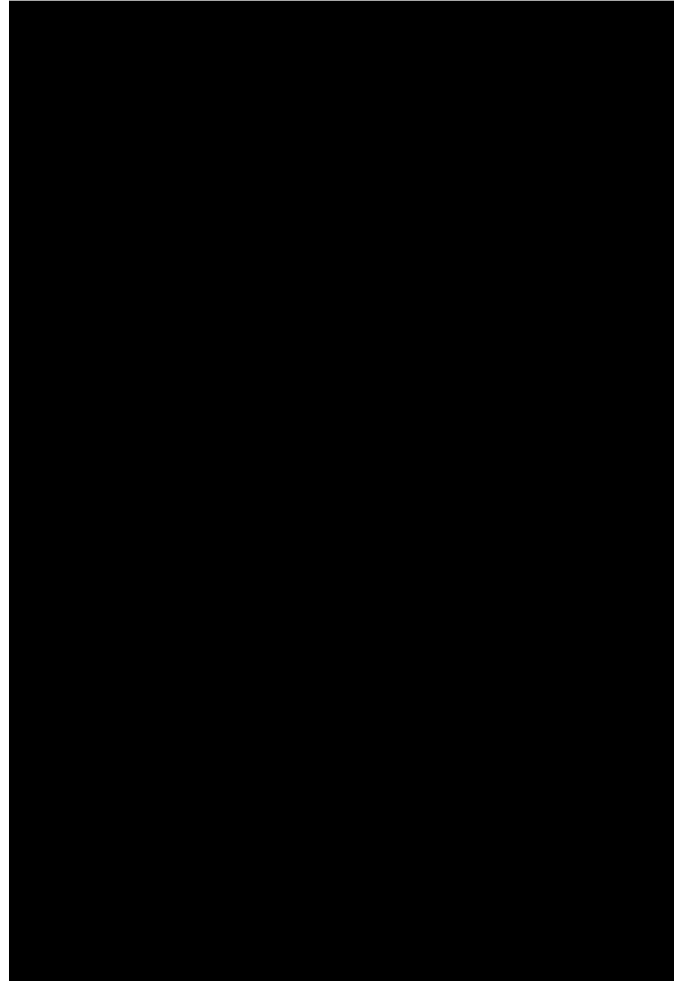
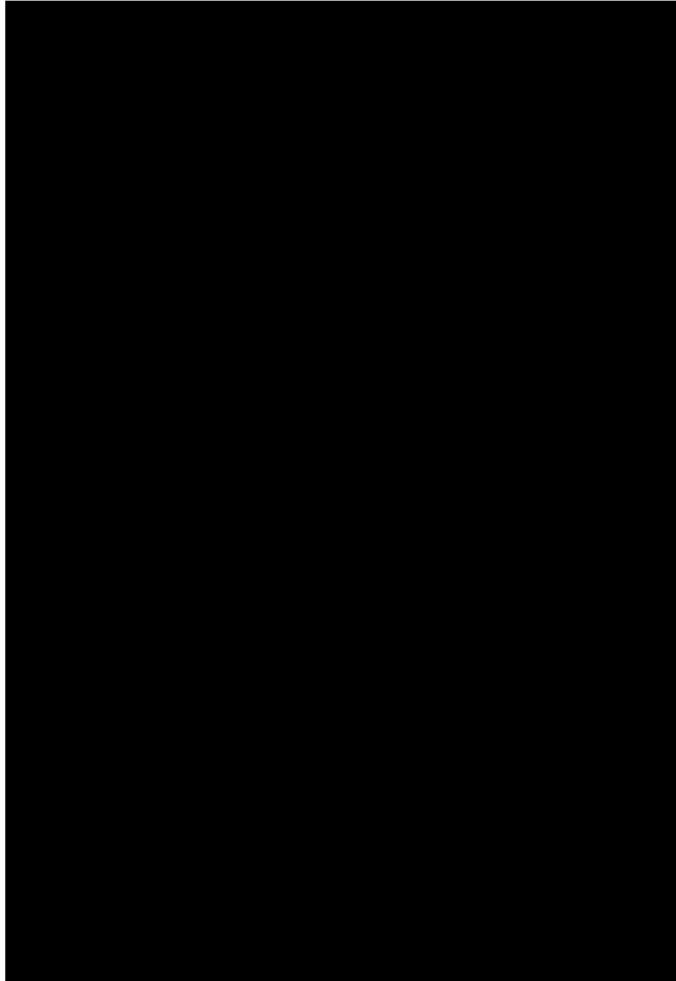
アマリア・ウルマン監督・主演・脚本の『エル・プラネタ』は、グレタ・ガーウィグ主演の『フランシス・ハ』と比べるのがおすすめ。

『フランシス・ハ』では主人公が突然走り出すシーンが印象的に描かれている。

『エル・プラネタ』はよく似た雰囲気作品だが、主人公は昔の怪我により走れないという設定になっている。

主人公が「走れない」という設定になっている理由を考えるのが面白い。

3位: Monos(2019, Colombia y más)

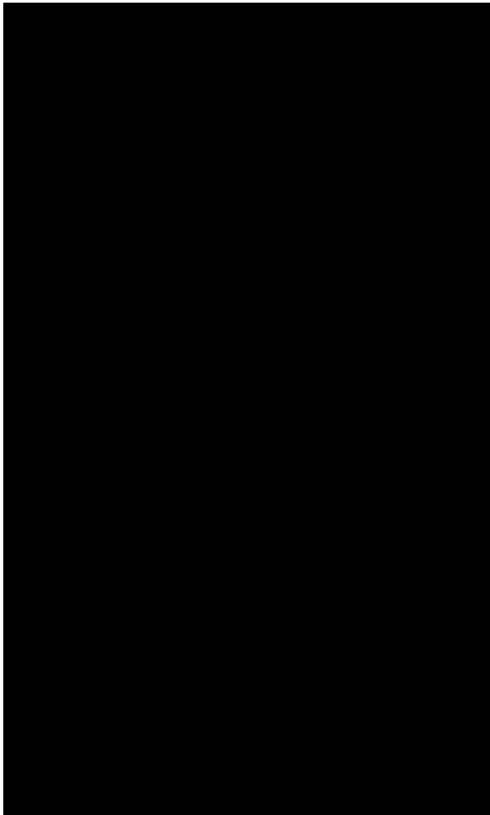


『モノス』には『2001年宇宙の旅』と同様に印象的なモノリス(monolito)が登場する。

どちらの作品でも、人間は昔も今も争いを避けられないことを示すかのように、Monos（猿）が争う場面がある。

Monoとmonolitoの音の類似は偶然か？言葉遊びか？

第2位: Nuevo Orden(2020, México, Francia)



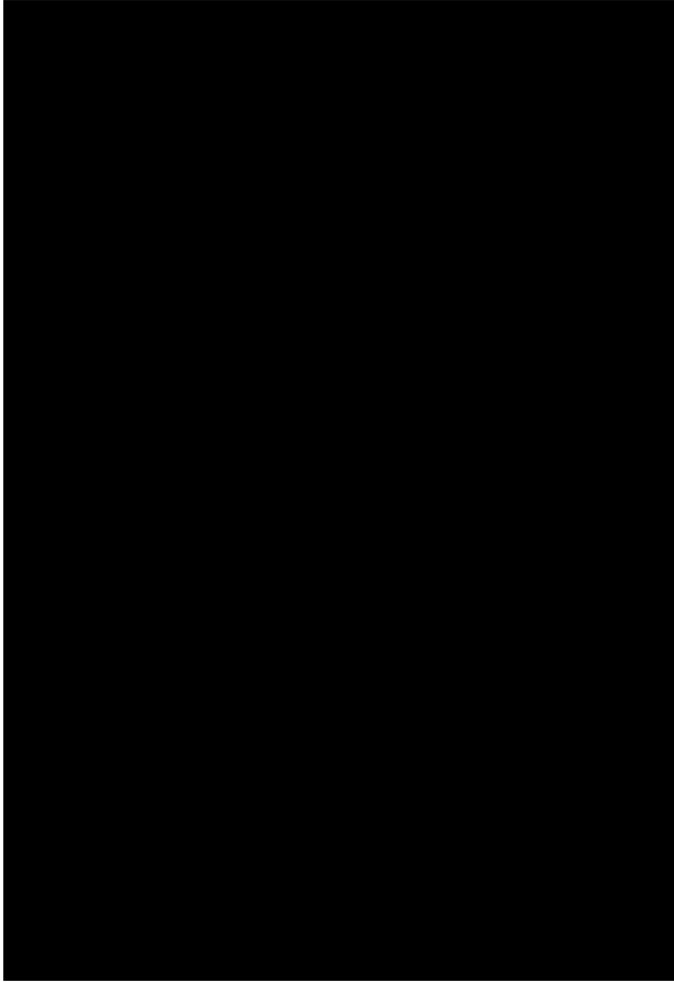
メキシコ映画の『ニュー・オーダー』は、アメリカ映画の“Us”と比較するのがよい。

『ニュー・オーダー』では緑のペンキをぶちまける暴徒が、“Us”で赤いツナギを着た暴徒が蜂起する。

非常に不愉快な作品だが、映画の中の作りごとだと思わず、経済格差などの問題を放置していれば必ず起こり得ることだと真剣に考えたい。

「社会に警鐘を鳴らす」という映画の役割を考えさせる作品。

第1位: *La vida útil* (2010, Uruguay, España)



逆さまの詩学

中年の冴えない男が25年勤めた映画館が閉館することになる。はじめの内こそ絶望的な様子の男だったが、突然、お洒落したり、髪を切ったり、階段で踊ったり、好きな女性をデートに誘ったりすると、人生を謳歌しはじめる。

人生がひっくりかえる時は、人生の終わりではなく、人生が再び始まる時ではないか？その瞬間は、人生は映画が不要となるほど映画的なのかもしれない。

男が理容室でサービスを受ける際の上下逆さまの女性の顔のクローズアップは息を飲むほど美しいが、この美の発見は映画のテーマと通じているに違いない。

